

## 第7回バイオマス科学会議合同フォーラム in 盛岡

日本エネルギー学会バイオマス部会からの提言：

「～バイオマス利活用を通じた東日本大震災復興への提言～」

日本エネルギー学会・バイオマス部会長 坂西 欣也

### 序文；

2011年3月11日の東日本大震災後、国内の木質バイオマス等の未利用資源、特に災害地で多量に放置されている廃材等のバイオマス資源をその場で高効率に利用できるシステムの構築や被災地の土壌・海洋汚染対策の推進、ならびに中長期的視野に立った森林系バイオマスエネルギー産業の創成が喫緊の課題となっている。日本エネルギー学会・バイオマス部会は、2012年1月18～20日に岩手県盛岡市で第7回バイオマス科学会議を開催し、“合同フォーラム～バイオマス利活用を通じた東日本大震災復興への提言～”の中で、再生可能エネルギーの一翼を担うバイオマス資源を、持続可能かつ地域分散・循環型で利用できるバイオマス新産業の確立に向けた課題と方向性を議論する。

### 提言；

日本エネルギー学会バイオマス部会は、第7回バイオマス科学会議の“合同フォーラム～バイオマス利活用を通じた東日本大震災復興への提言”として、下記のような提案を行う。

#### **1) 木質バイオマス利活用を基幹とする震災復興タウンの建設と林業再生への貢献**

- ・再生可能エネルギーとしての木質バイオマス利用特別地域（岩手県、宮城県、福島県）を提案し、各地域に応じた震災復興タウンの建設や林業再生のためのノウハウ・技術提供や人材派遣等を支援する。

#### **2) 東北復興バイオマス事業の産業化のための産学官民バイオマス利活用コンソーシアム設立**

- ・東北復興バイオマス利用基金(仮称)によるコンソーシアムを設立し、東北地域以外を含む住民参加型のバイオマスネットワークによる情報共有と共に、Q&A 窓口等へバイオマス部会 WG メンバーが直接対応する。

#### **3) 東北固有の環境共生型タウン構築を目指したバイオマス利活用の確立と人材育成への貢献**

- ・東北地域の大学や研究機関・研究会・自治体等を母体として、木質バイオマスの人材育成セミナーや専門家育成コースを立ち上げ、バイオマス部会内外からの講師派遣を行う共に、木質バイオマス専門家修了証書等を発行し、新規雇用の創出に貢献する。具体的には、上記2)のコンソーシアム等で既存の事業にも協力しながら推進する。

### 結び；

日本エネルギー学会バイオマス部会は、盛岡での第7回バイオマス科学会議をバイオマス利活用を通じた東日本大震災復興への提言を纏める契機とし、今回の合同フォーラムを通じて上述した提言を実現するために WG メンバーを中心に引き続き議論しながら、関係各所に具体的な提案と実行可能な方策を纏めていきたい。